

地域の心が一つになって、 伝統の野菜神輿が練り歩く

10月10日(土)、布市神社の秋祭りに合わせて野菜神輿が巡行しました。勇ましいかけ声でかつぎあげられる神輿の屋根では、稲穂の鳳凰(ほうおう)がきらきらと輝いていました。

主な内容

- 町の南北をつなぐシャトルバス… 2
- じょんからの里マラソン大会結果… 4
- 議会だより9月定例会 …………… 5
- 『じょんOh!からオーディション』
採用された料理が店頭で…… 11



南北シャトルバスの実験運行開始



庁舎前でのっティと並んで乗客を待つシャトルバス

バスに乗って
どこ行きたい??

コミュニティバス「のっティ」が町内を走る姿も見慣れた光景となっていますが、新たなバスの実験運行が10月から始まりました。このバスはどこを通るのでしょうか。実際に利用している方に、行き先を聞いてみました。

60代男性



くもつと一周乗ってみました。役場とJRの駅がつかってうれしい。

行き先は役場です。北部からも乗り継ぎなしで行けるので便利。



30代女性

小学生女子



習い事が終わって自宅近くの新庄まで乗ります。のっティより速くて助かります。

今年10月から12月30日までの期間限定で、町の南北を走るシャトルバス。そのルートは、始発の野々市町役場を出発し、栗田6丁目などを経由し、加賀産業道路から鶴来街道を北上します。再び、役場近くを通り過ぎ、フォルテ、野々市駅、御経塚サテイなどを経て役場に戻ってくるというものです。一周およそ1時間のコースには、500メートルおきにバス停を設置し、生活の足として使いやすいよう配慮してあります。

運行時間は、午前7時～午後8時で、1時間に1本（平日午前7時、8時台と午後5時、6時台は30分1本）です。

運賃は、乗車から4つめ目のバス停までは100円、それ以降は一律200円。小学生以下は一律100円、未就学児は1人目無料、2人目から100円となっています。



町の北と南をつなぐ

シャトルバス



公共交通の課題

町では、今年の7・8月に、公共交通に関するアンケート調査を実施しました。この結果、次のような課題が見えてきました。

①要望にあった公共交通の見直し
高齢者の割合は比較的低いもの

【10/1～4】 乗車無料期間乗客数

平日、休日2日ずつを含めた乗車無料期間中では、3日(土)が最多。なかでも、午前10時～午後2時台の乗車が一番多く、行き先は御経塚サティが多いという結果でした。

	大人 (小学生含む)	未就学児	小計
10/1(木)	97	3	100
2日(金)	112	20	132
3日(土)	166	21	187
4日(日)	139	23	162
合計	514	67	581

の、少子高齢化が進んでいます。また、土地区画整理事業や道路整備で町の都市構造が変化したため、公共交通利用者の要望も多様化しています。これらに対応した公共交通の見直しが必要です。

②町の南北をつなぐ公共交通機関の必要性

町の南北を移動する際、既存の民間路線バスでは本数が少なく、のっティでは乗り継ぎが必要で不便です。町の南北をつなぐ公共交通の必要性を検討します。

③公共交通全体の利便性向上

のっティの導入から6年を経過していますが、1週の所要時間に制約があるなどの課題があり、ルート

再検討を行う必要があります。また、町にはのっティのほかにもJR、石川線、路線バスなどの公共交通があることで、それら全体の利便性を向上させることが必要です。

解決へ向け実験運行開始

これらの課題を受け、まずは今回、南北をつなぐルートにはどれくらい需要があるのかを調べるために、国からの助成を受け南北シャトルバスの実験運行を始めました。一部ののっティと重なるルートもありますが、JR野々市駅から役場までの運行時間が短いなど、これまでには



実験運行初日の10月1日(木)には、バスガイドが乗客に花の種を手渡ししながら、利用促進を呼びかけました。

なかった利点があります。

連携強化でより使いやすく

町は、南北シャトルバスとほかの公共交通機関との連携を目指しています。今回の実験運行でも、時刻表にJR野々市駅の電車の出発時間を加えてあります。

本格運行が実現すれば、さらなのっティとの連携を強化し、町内の公共交通機関の総合時刻表、乗り継ぎ情報の作成など利用しやすい環境づくりをすすめていきます。

また、民間事業者による新規バス路線開設も呼びかけています。

みなさんの声で変わる

町では、本格導入にむけて南北シャトルバス利用者にアンケート調査をお願いしています。みなさんの声を聞かせてください。

実施日 11月15日(日)、19日(木)

方法 バスに調査員が乗り込み、利用状況を把握

対象者 利用者全員

問い合わせ

都市計画課

☎227-9001

第28回野々市じよんからの里マラソン大会

10月18日(日)、激しい雨が降るなか、参加した320人の選手らは、雨に負けない力強い走りを見せました。入賞者は次のとおり。(敬称略)

一般の部10キロ

第1部 (男子29歳以下)

- ①中小田洋介(野々市町) ②金丸聡寛(氷見市) ③川端柁太郎(津幡町)
- ④和田卓矢(穴水町) ⑤音信之介(金沢市) ⑥新谷直也(金沢市)

第2部 (男子30〜39歳)

- ①本間貴幸(白山市) ②北川昌秀(金沢市) ③坂本真樹(野々市町)
- ④小杉哲正(野々市町) ⑤岡島憲孝(金沢市) ⑥内田典夫(金沢市)



第3部 (男子40歳以上)

- ①中村洋幸(能美市) ②加藤一実(金沢市) ③荒木研次(能美市) ④新出光男(珠洲市) ⑤東野弘司(小松市) ⑥木山隆久(野々市町)

第4部 (女子共通)

- ①齋藤由希(野々市町) ②川畑京子(野々市町) ③見砂知子(金沢市)
- ④清水あけ美(小松市) ⑤山下富志子(野々市町) ⑥野村江梨子(白山市)

一般の部5キロ

第5部 (男子39歳以下)

- ①中島拓也(金沢市) ②中山善久(小松市) ③下川義博(坂井市) ④大慈弥三郎(金沢市) ⑤野崎公佑(金沢市) ⑥新谷正和(金沢市)

第6部 (男子40〜59歳)

- ①米谷誠(金沢市) ②宮崎明(金沢市) ③松山和能(津幡町) ④原好治(白山市) ⑤中野善人(金沢市) ⑥山下潔(小松市)

第7部 (男子60歳以上)

- ①南且司(能美市) 大会新 ②三宅正憲(白山市) ③紺谷繁次(かほく市) ④みやじまひろし(かほく市) ⑤木下廣(金沢市) ⑥山口徹(白山市)

第8部 (女子34歳以下)

- ①忠田有加(金沢市) ②中田忍(白

第9部 (女子35歳以上)

- ①中田愛(白山市) ②吉田詩子(白山市) ③片山千歳(野々市町) ④西みか(野々市町) ⑤寺野友子(七尾市) ⑥藤田祐美(金沢市)

トリムジョギングの部3.1キロ

- ①吉岡庄治(津幡町) ②北留みち子(能美市) ③出口勲(白山市) ④喜多達也(金沢市) ⑤谷川史弥(野々市町) ⑥北出大智(金沢市)



雨のため、小・中学生の部は中止になり、ファミリージョギングの部参加者は町民体育館でニュースポーツなどを楽しみました

議会だより

議案23件と、議会議案2件それぞれが原案どおり可決・認定・同意されました。

可決された議案

平成21年度町一般会計補正予算

3億7,542万1千円を追加し、予算総額を139億8,244万7千円とする。

■主な内訳

北陸新幹線建設費負担金、子育て応援特別手当交付事業、本町通りくらしのみちゾーン整備事業費など、国の一次補正に係る財源を活用した事業の増額。

平成21年度町国民健康保険特別会計補正予算

3,620万円を追加し、予算総額を37億3,420万円とする。

■主な内訳 過年度国庫負担金等返還に係る所要額

平成21年度町下水道事業特別会計補正予算

4,779万円を追加し、予算総額を



20億4,479万円とする。

■主な内訳 国庫補助事業費の認証増に伴う公共下水道事業、流域下水道事業費の増額。

平成20年度町一般会計歳入歳出決算認定

歳入 141億9,278万750円
 歳出 133億2,631万6,890円
 繰越明許財源 7億1,123万1,253円
 実質収支 1億5,523万2,607円

平成20年度町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定

歳入 38億4,245万9,318円
 歳出 37億8,525万4,464円
 実質収支 5,720万4,854円

平成20年度町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定

歳入 3億2,047万9,294円
 歳出 3億1,990万7,592円

実質収支 57万1,702円

平成20年度町老人保健特別会計歳入歳出決算認定

歳入 3億196万6,412円
 歳出 3億724万3,926円
 実質収支 △527万7,514円

不足については、支払基金及び国、県からの歳入が概算交付であり、翌年度に精算して交付されることから、一時的に歳入不足が生じるもので、平成21年度に予算措置を行い、繰り上げて充用し、収支の補てんを図る。

平成20年度町介護保険特別会計歳入歳出決算認定

歳入 16億2,084万1,544円
 歳出 16億1,727万6,219円
 実質収支 356万5,325円

平成20年度下水道事業特別会計歳入歳出決算認定

歳入 24億7,444万3,204円
 歳出 24億3,306万5,106円
 実質収支 4,137万8,098円

平成20年度町水道事業会計歳入歳出決算認定

収入 7億5,623万4,154円
 支出 7億3,673万8,313円

収支差引から消費税、地方消費税を差

し引いた純利益は、1,223万3,240円となる。

■資本的収支

収入 2億79万2,460円
 支出 4億5,957万8,267円
 不足する2億5,878万5,807円は、損益勘定留保資金等により補てんした。

町手数料条例の一部を改正する条例

町運転免許証自主返納支援事業の実施に伴い、運転免許証にかわる本人確認のための公的証書類として、新たに住民基本台帳カードを希望者に交付する際に、交付に係る手数料を免除するため、条例の一部を改正する。

町国民健康保険条例の一部を改正する条例

健康保険法施行令等の一部を改正する政令の公布に伴い、出産育児一時金の支給額を現行の35万円から39万円に引き上げるため、条例の一部を改正する。平成21年10月1日から施行する。

町総合計画の計画期間の延長

次の総合計画を、市制施行にあわせた新市の第一次総合計画として策定することが最善であるとの考えから、現計画を1年間延長するもの。

町道路線の認定

菅原町地内における開発行為により整備された道路であり、道路法の定めにより認定を行う。

町公平委員の選任につき同意

浅井 恭一氏（本町5丁目）を任命することに同意する。

町教育委員会委員の任命につき同意

中野 恵美子氏（本町3丁目）を任命することに同意する。

財産の取得

○自動体外式除細動器（AED）、除細動補助具、収納ボックスについて、北陸総合警備保障株式会社と963万862円で契約する。

○地上デジタル放送対応テレビ、移動台、壁面取付器具（野々市小学校設置）について、株式会社ヤマダ電機と560万9100円で契約する。

○地上デジタル放送対応テレビ、移動台、壁面取付器具（御園小学校設置）

について、株式会社大和ハウジングと565万9,500円で契約する。

○地上デジタル放送対応テレビ、移動台、壁面取付器具（富陽小学校設置）について、株式会社長田商会と551万526円で契約する。

○地上デジタル放送対応テレビ、移動台、壁面取付器具（館野小学校設置）について、株式会社大和ハウジングと510万9000円で契約する。

○地上デジタル放送対応テレビ、移動台、壁面取付器具（野々市・布水中学校設置）について、株式会社大和ハウジングと479万7,450円で契約する。

○町立小中学校校務用コンピュータ、L A N ディスクについて、株式会社石川コンピュータ・センターと3,123万7,500円で契約する。

▼可決された議会議案

・経済的に就学が困難な高校生の授業料無償化と給付制奨学金の創設を求める意見書

・市制特別委員会設置に関する決議

一般質問

町政全般にわたり早川、北村、亀田、大東、野村、村本、尾西、岩見議員の8人が一般質問を行いました。

質問者と質問、答弁の要旨は次のとおりです。（発言順）



スポーツ振興と施設整備について

早川 彰一 議員

Q 当町では健康維持や増進のため家族でウォーキングを日課としている方や、テニス・卓球などサークルで楽しんでいる仲間のほか、競技スポーツ人口も多い。また、町内3カ所の民間スポーツジムに通い、自ら健康管理に努めていることは大変良いことだが、

優秀な選手も育てられるような、住民の意向をくんだスポーツ施設の整備計画について示してほしい。

町としての取り組みはどうか。また、石川県民体育大会夏季大会が珠洲市を主会場に開催され、当町からも650人の選手が30種目に参加した。選手の活躍は町民に大きな感動を与える。この大会は会場が遠距離であったためか、日頃の実力が十分発揮できなかった。ジュニアでは多くの競技で優秀な選手を輩出している。選手育成のため町体育協会への支援を望む。町のスポーツ施設は数も少なく、老朽化も進んでいる。施設拡充とともに陸上競技場が必要ではないか。さらに多くの町民がスポーツを楽しみ、健康の増進、体力の増強を図ることができ、また

A 町のスポーツ振興の取り組みとして、より多くの町民に、スポーツに親しんでもらえるよう生涯スポーツ・競技スポーツを普及している。また、町のスポーツ施設は屋内施設が5施設、屋外施設が6施設ある。このほか、7つの学校施設を開放することにより、利用施設の確保に努めており、他市町に比べそんな色ないものと考えている。スポーツ施設の整備については、今年度は町民体育館の屋根の改修、武道館柔道場の畳の入れ替えを実施した。さらに10月下旬にはスポーツランドテニスコートの改修工事を予定している。来年度以降も施設整備を計画的に進めていきたい。新たな施設の整備や拡張については、町民の意見を聞きながら、次期総合計画に盛り込みたい。



総選挙及び区画整理事業の成功に向けて

北村 成人 議員

Q 任期満了に近い衆議院解散と総選挙が行われ、我が国の憲政史上初めてとなる、選挙による政権交代が実現した。新政権にはその運営に誤りなきよう遂行されることを強く望みたいが、今

A 新政権には人口減少社会の到来を踏まえ、福祉や医療、年金問題な

どの将来不安への取り組み、地域振興、地域経済重視の施策など非常に多くの課題が山積しているが、これまでと同様に地域間格差の是正、そして地方が自由に使える財源が確立された真の地方分権の推進が図られることを大いに期待する。

北西部区画整理の成功に向けて

Q 北西部区画整理事業は予定期間の10年を超えたが、いまだに道半ばである。理由は移転物件の多さと同時に、さまざまな司との協議事項の多さである。特に野々市駅前広場の整備の遅れが憂慮される。一刻も早い工事の進捗のため、より一層の配慮を願いたい。また、今議会の冒頭、町長は北西部区画整理地域に子育て支援ゾーンと位置つけた施設整備を目的に用地を確保し、新たに若い子育て世代の定住化と合わせ、北西部区

画整理事業の一刻も早い完成に資すると表明されたが、それらの内容や面積および時期について、現時点で可能な範囲で示せ。

A 各機関との具体的な工事工程の多数の調整項目に対し、随時、区画整理組合と協議を持ちながら、これまで着実に対処してきた。町の玄関口であるJR野々市駅周辺の今後の整備については、駅舎改築の影響により事業の最終工事になることから、組合とともに一刻も早い事業完成に努めたい。また、北西部の子育て支援ゾーンについてであるが、用地面積は約2,000坪程度で、買収時期は周辺道路の整備状況から平成22年度当初とされている。保育園、放課後児童クラブ併設の児童館を設置したいと考えている。



総合計画について

亀田 義裕 議員

Q 野々市町も、昭和32年4月に現在の形になってから52年の歳月が経ち、人口も念願の5万人を超えることができた。昭和45年に最初の「総合計画」が策定され、急激な都市化に対応したとの記述があり、その後10年周期で新しい計画が策定され、平成13年に共有と連携のまちづくりを理念とした「総合計画21」が策定された。達成度はおおむね

及第点であると思われるが、まだまだ行

政が主体となって行わなければならないことが多くあると思う。激動する現況の中、次期総合計画は何を柱として策定するのか、また、策定を1年先延ばしするのはなぜか、町長の考え方を尋ねる。

A 次期総合計画は、行政組織単体での自治体経営の視点から、住民や企業等を含めた地方分権の流れに合った協働による地域経営の視点を持ったまちづくりという観点から策定していき

たい。また、来年が国勢調査であることなどから、次期総合計画を市制施行に合わせた新市の第1次総合計画として策定



シルバー入浴カードの有効活用

大東 和美 議員

Q 水曜日限定をはずし、町内での使用個所を拡大してはどうか。

A 協力していただく浴場の方と料金、委託料、曜日の設定など引き続き協議していきたい。

Q 路上喫煙禁止に備えて分煙施設は外に設置

Q まずは、新庁舎南側、フォルテ、新JR野々市駅、中央公民館から設置してはどうか。

A 文化会館は大規模改修時に喫煙室を設置する予定である。そのほか町施設については、費用もかかるので、直ちに新たな分煙施設を設置することは考えていない。

Q 子育て支援に新感覚、授乳コーナー。旗で案内役

Q 板橋区の先例で、「赤ちゃんの駅」の旗を掲示し、授乳できる場所があることを知らせているが、当町でも旗を利用してはどうか。

A 公共施設や民間施設の中には、既存スペースに授乳コーナーなどを設置することが困難という事情もあ

ることが最善であるとの考えから、現計画を1年間延長するものである。

り、旗などで紹介する状況ではないが、子育て安心ブックや子育て便利帳に記載された施設を活用してほしい。

Q 「石川線」沿線住民の悲痛な叫び

Q 古いレールと新しいレールを交換する工事で、接合部分が増加することによって騒音等が懸念される。騒音と振動に悩む沿線住民の代弁者として民間事業者と交渉を望む。

A 北陸鉄道では、レール交換に係る工事の苦情については、沿線住民の要請に応じて足を運んで、適正に対応し問題を解決していきたいという意向があることを確認している。

Q 布水中「EM菌でプール掃除」その後について

Q 平成19年、水泳部が「EM菌」を学習し、実際にプール掃除に使ったことが新聞報道されたが、なぜ各学校に拡大していかなかったのか、現状と課題についての調査結果はどのようなになっているのか。

A 布水中学校で、平成19年2、3月にEM菌の入った液をプールに

投入し、4月にプール掃除をしたところ、ぬめりが減少し、清掃時間が短縮するなど一定の効果が認められた。しかし、環境教育として取り組むためには、専門的な知識が必要であること、年間の教育課



行政と住民の協働について

野村 満 議員

Q これからの社会、地域の中における近所の連携が大切になってくる。そこで、身近な自主防災組織の結成、災害時の要援護者支援体制、災害ボランティアの育成はどのように取り組まれているのか。また、災害時についても記されている、町民便利帳は有意義に活用されているか。避難場所の担当者との連携は十分とれているか。

A 昨年からの町内会に対し、自主防災組織の結成を依頼している。災害時の要援護者については、今年6月に災害時要援護者台帳を自主防災組織の代表者や町内会長に配布し、避難計画の依頼をしたが、民生委員児童委員との連携が不可欠との意見により、民生委員児童委員との合同研修を開催し、協力の向上、災害時要援護者対策を進めていくと確認している。災害ボランティアについては、希望者に対して、防災士の資格取得経費の補助をしている。また、町民便利帳には避難所マップ等が掲載されているが、この便利帳は現在転入者のみ配布しているため、随時広報にも掲載している。避

程における位置づけ、プールに投与する相当量のEM菌を発酵させるための手で、時間などの問題があり、その後の広がりには至っていない。

難所の開設にあつては、担当職員も被災し開設できない可能性もあることから、災害対策本部の避難所班が登庁しだいたい開設することにもなっている。

Q 南加賀の公共交通ネットワークの在り方に関する調査委員会についてであるが、北陸新幹線総合車両基地に設置される乗降駅の利用に関する調査と聞いているが、この協議に参加していく町の姿勢をたずねる。また、在来線の存続について具体的な町の施策はあるか。この調査委員会に参加している自治体はどこか。

A 調査委員会への参加自治体は、白山市、小松市、加賀市、能美市、川北町、当町である。協議への姿勢であるが、新駅(車両基地)の目的や必要性、南加賀地区全体の交通アクセス、ネットワーク構築など多岐にわたり、対象範囲も広範になることから、当町の位置を踏まえ広域的な視点に立つて議論に参加していきたい。在来線の存続については、県によると金沢駅以西の在来線の経営については、今のところ新幹線大阪方

面の延伸の許可見通しが立っていないため、方針案を自治体に提示できる段階で



ふるさと歴史シンポジウムの計画は？

村本 道治 議員

Q 加賀扇状地の神話時代から、歴史時代へと大きく変わる偉大なモノユメントである末松廃寺について「史跡末松廃寺跡」のタイトルで、この5月、文化庁から公式記録集が刊行された。古の技術や絶えることのない大切な思想に磨きをかけるためにも、歴史を読み解いていくという努力を惜しみなく、生活そのものに注いでいくという先人達の知恵を継承したいとの願いを、共有することが大切である。「史跡末松廃寺跡」を核として資料等のデータベースを計画しては、今年開催されるシンポジウムの概要を示せ。またその記録のされかたはどうか。記録を広報してはどうか。

A デジタル資料館資料作成事業として、埋蔵文化財や町内に残る歴史資料や民俗文化財のデータベースを作成し、インターネット上で公開する計画をしている。シンポジウムについては、基調講演、4人の先生による専門分野での研究成果の報告、最後にパネルディスカッションを予定している。記録については、今年度はテープ起こしの文章をデジタルデータとして作成、次年度、報告書として刊行し、積極的に活用していきたい。

はないとのことであるので、当町としても現時点で明確なことは言えない。

Q 産業戦略会議の設置を。昨年制定された中小企業振興基本条例について施策の進展状況を聞く。また、施策を人材育成にむけて充実させるため、町内主要企業経営者との意見交換や、奨学制度を充実し、町独自で高校生を対象とした給付制奨学制度を検討してはどうか。さらに国の新産業戦略や県のビジョンとの関連は。

A 産業戦略会議は、設置したいと思っている。中小企業進行基本条例制定後、個別の具体的な支援策については、その時代の経済情勢、ニーズに合わせて各年度の予算事業で実施していくことにしている。企業経営者との意見交換であるが、毎年商工会融資懇談会において、商工会役員や、町内金融機関支店長と意見交換しているほか、機会あるごとに意見を伺っている。奨学制度については国が実施しているトライアル雇用事業を活用し、事業主に対し、雇用促進奨励金を交付している。高校生の給付制奨学金については、文部科学省が来年度予算に対して概算要求しているため、国の動向を注視していきたい。国の新産業戦略や県のビジョンとの連携については、町の特性が発揮できるような、町が元気になる

ような独自施策をつくり国、県の事業に

盛り込まれるようがんばっていききたい。



ぬくもりある街づくり対策について

尾西 雅代 議員

Q コミュニティバス「のっティ」が導入され、6年が経った。着

実に生活の足として根付きつつあるものの、野々市駅や公共交通機関との連携等町民の移動ニーズは多様化している。町として利用促進のための対策、計画はあるのか。また、「のっティ」の利用者の多くは子どもや車を持たない方と思われる。雪が降る冬季の利用者が多くなっていることを思えば、バス停を、雨風を防ぐ屋根付きにするよう、前向きな検討を願う。

A 今年3月に地域公共交通活性化協議会を立ち上げ、国の補助事業による町地域公共交通総合連携計画を策定し、その中での「のっティ」と他公共交通機関との連携、ルート再編などの検討を行うことを予定している。屋根付きバス停の設置については、設置場所等の問題から、バス停すべてに上屋を設けることは困難であるが、利用者が多く集まる結

節点等においては、連携計画の中で今後検討していく予定である。

Q ゲリラ雨が各地に大災害を引き起こしている近年の異常気象。今度は「ゲリラ大雪」に備え、県では雪害対策検討会発足との報道。そこで、生活道路の除雪対策は安心安全な日常生活を送るために絶対必要である。地域により積雪量に格差があり、町の除雪対策に不安を感じ、「除雪積立」を始めている町会もある。安心安全な生活が送れるよう、助成など前向きな支援の検討を願う。

A 大雪時における町民除雪デーなど、これまでも住民のご協力を得る形が徐々に浸透してきており、大変感謝している。ただし、降雪や積雪の状況によって著しく住民生活に影響を与える場合は、町内すべての生活道路の除雪作業をこれまでどおり行っていくことを考えており、町会への助成は予定していない。

新型インフルエンザ対策は

岩見 博 議員

Q 重症化防止にワクチン接種が有効といわれているが、失業や収入減などで接種を我慢する人も出てくるのでは。接種費用の助成を。重症患者が

出た場合、医療機関の人工呼吸器不足が心配される。医療機関の調査と、国に整備支援の働きかけを。

A 現時点では新型インフルエンザワクチンの有効性、安全性については不明確な部分も見られるため、ワクチン接種対象者の優先順位や接種実施方法、費用負担など、国の方針を把握しながら、町の具体的な実施方法について検討したい。人工呼吸器については、状況を把握しながら、いろいろな機会を通じて働きかけをしていきたい。

高齢者の肺炎球菌ワクチン接種と費用助成を

Q 高齢者はインフルエンザで肺炎を併発しやすく死亡率も高くなる。インフルエンザ対策として肺炎球菌ワクチン接種が有効と聞く。肺炎での長期入院を減らすことができれば、医療費の削減にもつながるのではないかと。

A インフルエンザワクチンと肺炎球菌ワクチンの両方を接種することで、より高い肺炎予防効果が期待できるといわれている。肺炎球菌ワクチン予防接種導入については、最も肺炎にかかりやすい高齢者を対象に検討していきたい。

胃カメラ検診の実施を

Q 金沢市では昨年度から胃カメラ検診が実施された。カメラ検診により発見されたがんは、レントゲン検診の3.4倍の確率だったとのこと。町でも実施を。

A 胃がん検診ガイドラインでは集団を対象とした胃がん検診としては胃エックス線検査を推奨している。しかし、胃カメラ検診の導入を今後の課題として、国の動向を踏まえながら医療機関と協議していく中で調査研究していきたい。

核兵器廃絶に向けて

Q オバマ大統領の「核兵器のない世界を追求する」とした演説は、核兵器廃絶へ大きな一歩となったのではないかと。核兵器廃絶の栗町長の思いと、オバマ演説の受け止めは。平和都市宣言表示板を役場庁舎前に移設を。

A 核廃絶を心から願っており、64年前の広島、長崎のような痛ましい出来事を決して忘れず、二度と繰り返さないため、引き続き世界平和、核廃絶に対する啓発活動に努めていきたい。平和都市宣言表示板を役場庁舎前に移設することについては、今後前向きに検討していきたい。



議会活動

9月16日～10月15日

9月

- 16日 教育福祉常任委員会
- 17日 産業建設常任委員会
- 18日 決算特別委員会
- 24日 決算特別委員会
- 25日 県町村議会議長会監査
- 25日 県町村議会議長協議会
- 25日 議員公務災害補償組合議会
- 28日 決算特別委員会
- 29日 県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 30日 議会運営委員会
- 定例会（討論・採決）

10月

- 5日 群馬県大泉町議会視察来庁
- 8日 市制特別委員会
- 13～15日 産業建設常任委員会行政視察
- 14日 長崎県長与町議会視察来庁
- 15～16日 県町村議会議長会臨時総会、施設視察

ご寄付

ありがとうございます

町社会福祉基金へ

▽石川県立野々市明倫高等学校生徒会執行部様から 2万6千226円

町社会福祉協議会事業基金へ

▽椿荘アートスクール様から

2万5千円

▽自民党野々市町支部女性部様から

2万2千431円

▽椿荘布袋募金様から 3千600円

大会結果

第28回 N B A会長杯バドミントン大会 9/13 町民体育館

▽男子ダブルス ①上出恵介、嵐山正二

②近藤悠輔、絹川忠宏

▽女子1部 ①山崎麻衣子、中森貴子

②赤池泰子、小野菜月

▽女子2部 ①塚弘子、御座葉子

②高瀬泉、岩腰三知子

▽混合ダブルス ①近藤悠輔、小野菜月

②吉森大智、瀧下望

第30回町長杯争奪社会人チームボウリング選手権 10/11 御経塚グラウンドボウル

▽1部 ①ハッスル（川元功、藤江信子、所順子）

②キャンディ ③北野組

▽2部 ①サンケイ自動車（辻まさ子、中村真希子、奥村進）

②M D C ③チームMKT

入札結果

1,000万円以上（税込み）9月分

事業名	予定価格	落札価格	落札者
町立小中学校校務用コンピュータ等整備事業	32,550,000	31,237,500	(株)石川コンピュータ・センター
21 - 27 南部配水区減圧弁設置工事 その1	17,850,000	16,758,000	(株)吉田バーナー機工
21 - 28 南部配水区減圧弁設置工事 その2	13,020,000	12,180,000	川畑工業所
(街路)扇が丘中央線整備事業 建物補償調査業務	11,130,000	10,080,000	(株)日本海コンサルタント
北西部土地区画整理事業 区画街路築造工事 第65工区	17,850,000	16,800,000	岡田建設(株)
スポーツランドテニスコート改修工事	38,640,000	25,725,000	(株)升方工務店
公共下水道事業 污水管布設工事 二日市第二処理分区 第29工区	33,285,000	22,449,000	(株)オクタカ工業

市制施行コラム4

市制の要件 産業

地方自治法に「商工業など都市的業態に従事する者と同一世帯に属する者の数が、全人口の6割以上であること」と定められ、農林水産業以外の産業に従事している者の数が6割以上であることが要件とされています。

都市化の進む野々市町では、平成17年国勢調査で、この割合が77.5%を占めていて、本要件についてはすでに基準を満たしています。



採用された料理が店頭に！

エールカフェ (堀内3丁目)



- ヘルシーおからピッツア (カロラッチョ)
- もちもちおからポテトトマトソース (おひさまパパ)

コミュニティレール (本町2丁目)



- おからバナナケーキ (マメママチャイルド)
- おからの揚げ餃子 (チームP)
- おからクッキー (明倫高校)
- おからポッキー (チームME IWA)
- ベジタブルおからコロック (おひさまパパ)

獅子屋 (本町1丁目)

- おからふりかけ雑炊 (とみおくこまち)



とんくん (高橋町)

- アイスクリームチョコウエハース (チームME IWA)



ジューシーバーグ (三納)



- モチモチおからポテト (おひさまパパ)
- おからふりかけ (とみおくこまち)
- 鉄板おからギョーザ (チームP)

ビストロ・ウールー (押野2丁目)



- おからチーズケーキ (NKC)
- 抹茶おからティラミス SKY' R (SKY' R)

- おっカラフルベジタブルスープ (きなこっちゃんず)
- もちもちおからポテトでサンパ (おひさまパパ)
- おからからからふりかけ (とみおくこまち)

半田屋 (本町6丁目)



- おからポテトピッツア (カロラッチョ)
- おからケーキ (SKY' R)
- おからあんかけそば (ビーンズボーイズ)

ともはち (堀内3丁目)



もりもり寿し本店 (横宮町)



- とみおくこまち巻 (とみおくこまち)

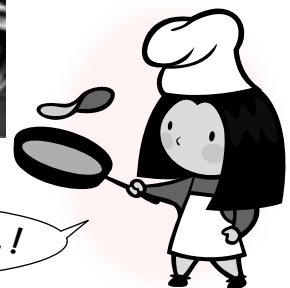
はち丸 (白山市徳丸町)



- じょん Oh! からウインナー (チームニチイ)

店舗情報など詳しくは
町商工会 ☎246-1242

ぜひ、食べに来てね！



郷 障害物競走



地区運動会

10月4日(日)、町内4地区で運動会が開かれました。子どもからお年寄りまでが力を合わせ、チームのために競い合いました。すがすがしい秋晴れのなか、参加者はさわやかな汗を流し、気持ちよさそうでした。

押野 綱引き



本町 デカパンリレー



富奥 80m競走



地区	優勝	準優勝	第3位
本町	高橋町	菅原町	扇が丘
富奥	下林	新庄 1・2丁目	位川
郷	田尻・蓮花寺 徳用	稲荷	二日市 長池
押野	あすなろ	丸木	押越

(財)自治総合センター宝くじ普及広報事業

太鼓・三味線などの獅子舞道具購入

平成21年度宝くじ普及広報事業補助金により、本町3丁目獅子舞保存会は、獅子舞で使用する三味線などの和楽器の新調、赤獅子の修理を行いました。

保存会は10月10日(土)に行われた秋祭りで新調した楽器などを披露しました。



着物・太鼓・笛などのじょんがら道具購入

平成21年度宝くじ普及広報事業補助金により、御経塚じょんがら保存会は、踊りやお囃子(はやし)で使用する着物や、和楽器などを新調しました。今後イベントなどで披露していく予定です。

健康通信

SIDS(乳幼児突然死症候群)



SIDS(乳幼児突然死症候群)とは、それまで元気だった赤ちゃんが、事故や窒息ではなく眠っている間に突然死亡してしまう病気です。日本では出生した赤ちゃんのうち、およそ4千人に1人がSIDSで亡くなっており、生後2カ月から6カ月に多いとされています。SIDSの原因はまだはっきりとはしていませんが、育児環境に気をつけることで予防できるということが、これまでの研究で明らかになってきています。

①あおむけ寝で育てましょう

うつぶせに寝かせたときの方が、あおむけ寝の場合に比べてSIDSの発症率が高いということがわかっています。医師が特別な理由でうつぶせ寝を勧める場合以外は、

赤ちゃんの顔が見えるあおむけで寝かせるようにしましょう。

なるべく赤ちゃんを一人にしないことや、寝かせ方に対する配慮をすることは窒息や誤飲、けがなどの事故の予防にもなります。

②妊娠中や赤ちゃんのまわりでのたばこはやめましょう

たばこは、SIDS発生の大きな危険因子です。妊娠中の喫煙は、おなかの赤ちゃんの体重が増えにくくなるとともに、呼吸中枢にも悪影響を及ぼします。両親が喫煙する場合はSIDSの発症率が高くなります。身近な人の理解も必要となるので、日頃から喫煙者に協力を求めましょう。

③できるだけ母乳で育てましょう

母乳で育てられている赤ちゃんは、人工栄養の赤ちゃんよりもSIDSが起こりにくいと考えられています。人工栄養が直接SIDSを引き起こすものではありませんが、母乳の出る場合には、できるだけ母乳で育てましょう。

問い合わせ 保健センター

(☎2248-3511)

見守り！気づき！助け合い！

みなさん、こんにちは！
 これまでは高齢者虐待について皆さんと一緒に勉強してきました。今回は、どのようなようにしたら虐待を防げるのかを考えていきましょう。

まずは挨拶！

「おはようございます」、「こんにちはは、調子はいかがですか」・・・日常生活での声かけが地域からの孤立を防ぎます。



「どうしましたか」の声かけ

高齢者や介護をしている人が、いつもより元気がない、うつむき加減で歩いていると思ったら「どうしましたか」といたわりの一言。

地域の底力 ~高齢者の安心を みんなで守ろう~



虐待かな？を見逃さない！

新聞が何日もたまっている、夜になっても部屋の明かりがつかない、カーテンが締まったまま・・・虐待につながる小さなサインは外からでも確認できます。

問い合わせ

地域包括支援センター

(☎227-6067)



カメラあちこち

まちの話題、あんなこと、こんなこと。



僕もおじいちゃんも夢中！

お年寄りと子どものフェスティバル

9月27日(日)、老人福祉センター椿荘の周辺で町社会福祉協議会によるお年寄りと子どものフェスティバルが開かれました。

晴れ渡る秋空のもと、お年寄りからよちよち歩きのお子さんまで幅広い世代の住民ら約1,000人が集まりました。会場には町ボランティア連絡協議会、町民生委員児童委員協議会などの協力により模擬店や縁日コーナー、手作り工作などのテントがずらりと並び、たくさんの人でにぎわっていました。祖父・母親・孫の3人で訪れた家族は、「町に引っ越して来たばかりですが、親子3代だけでなく地域の人たちとコミュニケーションが取れる楽しいイベントですね」と話していました。

また、今年は三世代交流交通安全の体験コーナーや寸劇も行われました。寸劇では、交通安全母の会が日常で起こりうる交通事故の危険を呼びかけたり、交通ルールに関する〇×クイズを出題したりして、会場を盛り上げました。



役場中庭が魅惑のステージに

第1回親子音楽会

9月19日(土)の夜、第1回親子音楽会「情熱フラメンコ！オレ！」が役場中庭で行われました。参加した親子や住民ら約90人は、秋風が強く吹く中、踊りとフラメンコギターのリズム、緩急豊かな唄声に酔いしれました。出演したフラメンコ金沢とスタジオ・エストレージャの皆さんは、フラメンコの由来や踊りについても説明していました。また、手拍子や簡単な踊りを教えると、参加者全員が立ち上がって踊り、とても盛り上がりました。

←フラメンコ金沢は、マナビイフェスタ音楽祭にも出演します

ちょっと一息、交通安全気をつけてね

交通安全野点（のだて）

9月30日(水)、秋の全国交通安全運動の実施に合わせて、交通安全を呼びかける野点が開かれました。老人福祉センター椿荘周辺に設けられた茶席には、お年寄りや子どもが訪れ、一服を味わいながら交通安全について語り合っていました。また、交通安全協会女性部会が手作りのマスコットなどを手渡ししながら、「車に気をつけてね」と呼びかけました。

町内では、今年に入って2件の交通死亡事故が発生しています。夜間の外出の際は、明るい服装や反射材の活用を心がけましょう。



とびだせ！アウトドアKIDS

第2回のいち自然教室

10月3日(土)、この日は小学生37人が参加し、標高1,736メートルの三方岩岳山頂に向けて歩きました。あいにくの曇り空で白山を望むことはできませんでしたが、全員元気に登り切りました。帰りには、滝を眺めながら親谷の湯に入り、大自然の中の露天風呂を楽しみました。

この教室は、白山麓の大自然を町内の子どもたちに体験してもらおうと、町内山岳関係者の協力で毎年3回開催しています。今回は、2月にプナオ山観察舎周辺で冬山体験です。

←山頂でおやつを食べてからの下山、みんな気をつけて！



声は人なり ～絆の結びなおし～

男女共同参画講演会

10月8日(水)、人とのコミュニケーション方法を考える男女共同参画講演会が情報交流館カメリアで開かれました。

約40人の参加者を前に、講師であるフリーキャスターの横田幸子さんは「相手が悪い、相手を変えようと思っても変わらない。それよりも自分の気持ちや受け止め方を変えることで、良い方向に転換していく」と自らの体験を交えて話しました。また、出会った人との絆を大切にしよう説きました。

講演に先立ち、町男女共同参画推進員による寸劇「職場のセクハラ」も披露されました。



明倫高校生も野々市町の一員

JR野々市駅周辺美化活動

10月9日(金)、野々市明倫高校の野球部、生徒会執行部、七曜ゼミ（郷土研究）同好会の生徒40人が、地域に貢献したいという思いで、JR野々市駅とその周辺の美化活動を行いました。生徒たちはいすや手すりを拭いたり、ゴミを拾ったり、花のプランターも持ち込み、またたく間にきれいになりました。担当の先生は「町に1つの高校として1町1駅を大切に、生徒も地域の一員だという自覚を持ってほしい」と話していました。

このほか、多くの生徒が7月の町内一斉美化清掃に参加するほか、野球部員が毎月、中央公園の清掃をしています。

みんなのひろば

掲載ご希望の方は…広報情報課 (☎227-6056)

かがやくひとみ

造形活動は楽しいよ エンジェル保育園

今年の造形展、テーマは‘おはなしの世界’。年長組はみんなの大好きな「サラダとまほうのおみせ」の絵本をテーマに作品作りを進めてきました。みんなでどのページを表現するか相談。「この場面がい〜い」「お花畑も作りたいね〜」など印象に残るページがたくさんあり、絞るのにもひと苦労。製作を進める上で、大切にしたいことの1つに「無駄のないようにできるだけ廃材を使うこと」がありました。お花畑を作るときも「画用紙じゃもったいない」ということで新聞紙に絵の具を塗り、そこに染め紙で作った花や、お菓子の空き箱で作った虫たちをベタベタ…。大きなちょうちよを作るときも、家庭から持ってきた紙袋や包装紙を使って貼り絵にしました。廃材製作を楽しんでいるうちに「ねえ、これってエコ花畑だね〜!!」「これはエコちょうちよや〜!!」などと自然とエコへの関心が高まり、子どもたちから「もったいない」を意識し、さまざまな提案をしてくれるようになりました。

また、作るだけでなく、片付けることも大事なお仕事。大型作品作りでは、絵の具やボンドもたくさん使ったので、床もたくさん汚れました。それを見て、

何人かの子どもたちが、なにやら相談タイム。すると、筆を洗うチーム、新聞紙を片付けるチーム、床ふきチームに分かれてテキパキと作業を始めました。みんな協力するとあっという間にピカピカに!! 製作をするたびに「終わったらきれいに片付ける」が身についてきたようです。この造形活動を通して、製作を楽しむだけでなく、友だちと協力する楽しさ・大切さを実感したり、エコに関心を持ったり、多くのことを学ぶ機会となりました。今後もさまざまな活動や行事を通して、子どもたちの笑顔、気づきをぎゅ〜っと引き出してあげたいと思っています。



小学生から始めよう!

小中高個別学習塾

- ◆部活や習い事もOK! 君のピッタリをご用意。教科・曜日・時間帯・授業回数も自由に選べます
- ◆個別だから、わかるまで、できるまで。苦手克服 / テスト対策 / 春夏冬特別講習 / 受験特訓 / 関塾模試

Dr.関塾 ドクターカンジユク 金沢東部校

無料バスでご送迎

金沢市横枕町8番地 TEL.076(258)6670
<http://www.kanazawa-tobu.ac.jp>

免許、始めませんか!

思いのままコースが好評
技能予約24時間OK!!
短期講習コースも人気

工大・野々市・東部
高速道経由20分!
東部



野々市から無料高速直行バスでご送迎

東部自動車学校
☎258-1151
<http://www.kanazawa-tobu.ac.jp>

東部器技能講習所



資格で明日を拓く

車両系建設機械(整地等・基礎・解体)
高所作業車 小型移動式クレーン 不整地運搬車
フォークリフト 玉掛け ローラー 建柱車

金沢市横枕町8番地 TEL.076(257)6966
<http://www.kanazawa-tobu.ac.jp/kenki>

広告欄



看護師になりたい

坂下 夏都さん
御園小学校3年

わたしの夢 ぼくの夢



100歳まで生きる

大崎 寛晃くん
御園小学校6年

オススメの本

● 今月のおはなし会

とき 11月14日(土)、28日(土)
11:00から
ところ 児童図書コーナー

楽しい絵本や紙芝居の読み聞かせです。誰でも自由に参加できます。

● 今月の展示図書

テーマ 『事始め ～お正月に向けて～』
※期間中の展示図書の貸し出しはできませんので、予約をお願いします

町立図書館

野々市町本町 2-14-6 (☎ 248-8099)
開館時間 10:00 ~ 19:00
(土日は 17:00 まで)
休館日 毎週月・祝日

● 子ども向け



『トイレでうんち ピピとトントンのえほん』

リスベット・スレーヘルズ/さく 小学館

おしっこもうんちも、ちゃんといえるおにいちゃんになったトントン。今日初めて小さなトイレを卒業して、大きなトイレを使います。うまくできるかな。

● 大人向け



『「兼業主夫」マニュアル』

清水 恭一/著 大村書店

“男の育児参加”とは言うものの従来の子育て関連本は、ほとんどが女性向けではなかったか。これは育児と仕事双方のサクセス術を書いたビジネス書ともいえる1冊。

図書館お役立ち情報：本が所蔵されていなくても一度ご相談を。利用者からのリクエストによって所蔵された本だって多数あるのです。

広告募集中

(1号 5.6 cm四方)

掲載料は月額2万円。6カ月連続掲載で10万円(1カ月分無料)
※税込み、版下原稿作成費用は含まない
問い合わせ 広報情報課広報広聴担当 (☎ 227 - 6056)

『もしも』の時の安心と信頼

会員募集中 フューネラル倶楽部
JAのいちコスモスの会

JA指定ホール
フューネラルホール 天祥閣
野々市町矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141

フリーダイヤル
☎0120-800-448
URL http://www.tensyoukaku.co.jp

スピード 給付の 県民共済



こども型 総合保障型
熟年型 新型火災共済

お問い合わせと資料のご請求は

☎0120-63-5011

☎076(263)5011(代) ☎076(263)5107

〔共済取扱団体/石川県認可〕石川県民共済生活協同組合
〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F

●ホームページからはこちら

●携帯電話からはこちら

石川県民共済 検索



広告欄

Topics

「ねんりんピック石川」リハーサル大会実施で準備着々

高齢者を中心とする、スポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典「全国健康福祉祭（愛称：ねんりんピック）」の石川県での開催まで、あと1年をきりました。県内では、各種目のリハーサルを兼ねた大会が行われていて、水泳の交流大会が開かれる野々市町では、県マスターズ秋季水泳競技大会が、10月11日(日)にスポーツランドプールで開かれました。

開会式で、土上克洋審判長が「ねんりんピックのリハーサルとして、厳しく審判します。全国大会のつもりで臨んでください」と呼びかけるなど、ピリッとした雰囲気で行われていました。

「ねんりんピック石川2010」は、来年10月9日から12日までの4日間、県内の13市町で24種目が開催されます。町では、10、11日の2日間、スポーツランドを会場に、水泳交流大会が行われます。



リレー方式で町民の方々を紹介しています

“いきいき” のいち 人 42



子どもたちには、どんなことでも楽しんで取り組めるようになって欲しい。

村上 弘行さん／御経塚

【左から楓恋ちゃん、美由紀さん、詩音ちゃん】

野々市町で暮らしてどうですか？

移り住んで4年目ですが、いろいろなところへ出掛けやすい距離感が気に入っています。家から歩いていける公園もあり便利ですが、子どもが長く遊べる公園が町内にもっとあると良いと思います。

広報についてのご意見は？

よく見えています。このコーナーもどのように回しているのか不思議でしたが、今回分かりました。町や公民館主催の英会話教室があれば受講してみたいです。

自分の性格を一言であらわすと？

楽しいときやうれしいときは心から笑い、悲しみや怒りもしっかりと、喜怒哀楽がはっきりとした性格だと思っています。

リフレッシュ方法や趣味は？

F1観戦や模型作り、三國志などが趣味かな。写真や絵を飾るなど部屋の模様替えも好きです。休日は子どもと過ごす時間が多いですね。

お子さんたちについて

先月2人目が誕生しました。子どもたちの名前は、外国でも通用することを願い、「しおん」「かれん」と名付けました。今年3人で行ったディズニーランドに、今度は家族4人で行く日が楽しみです。



ふるさと歴史シンポジウムを開催します

野々市町・町教育委員会では今年史跡末松廃寺跡の発掘調査から42年ぶりに刊行された発掘調査報告書の刊行を記念し、「いまよみがえる末松廃寺」と題して、内外の著名な先生方を招いたシンポジウムを開催します。この報告書には、廃寺の建立に関してこれまでの定説のほかに新たな知見を加え、その背景にまで踏み込んだ考察が満載されています。この機会にロマンあふれる古代の息吹に触れてみてはいかがでしょうか。皆さんの参加をお待ちしています。

日時 11月15日(日) 10:00～16:30
場所 情報交流館カメラア 2階ホール椿
参加費 無 料 (資料配布は先着200人まで)

テレビ広報

ケーブルテレビ9ch
のいちふれあい通信
8:00～8:30
18:00～18:30

ラジオ広報

FM放送 76.3MHz
マイタウンのいち
月～金 / 6:30～7:00
11:15～12:00
16:00～16:45
土 / 11:00～12:00

発行 野々市町 〒921-8510
石川県石川郡野々市町字三納18街区1番
編集 広報情報課 (毎月1回発行)

TEL(076)227-6056 FAX(076)227-6251
ホームページアドレス <http://www.town.nonoichi.lg.jp/>
Eメールアドレス info@town.nonoichi.lg.jp